

第7回 世論・選挙調査研究大会

■大会テーマ：「調査の終焉か、黎明か。―課題と新しい試み―」

日時：2017年9月22日（金）13：00～17：30／懇親会 17：45～

場所：毎日新聞社・毎日ホール（東西線竹橋駅直通・パレスサイドビル地下1階）

■ごあいさつ（13：00～13：10）

松本 正生（埼玉大学社会調査研究センター長）

丸山 昌宏（毎日新聞社社長）

■第1部 発表（13：10～15：30）＜発表各25分 質疑応答10分程度＞

（1）「郵送とインターネットの複合調査―毎日新聞社の試み―」

大隈 慎吾・原田 和行（毎日新聞社）

（2）「オートコール方式による携帯RDD調査―北海道限定での試み―」

中谷 亮（北海道新聞情報サービス）

（3）「Google Surveyと有権者名簿抽出ネット調査―朝日新聞社の新しい試み―」

齋藤 恭之（朝日新聞社）

（4）「TV視聴予測における真実申告メカニズムの活用―調査参加経験のデザイナー―」

小野 滋（インサイト・ファクトリー）

＜休憩 10分程度＞

■第2部 パネルディスカッション（16：00～17：30）

「マスコミ世論調査」の内と外 ―世論調査はいつまで続けられるのか―

＜パネリスト＞（50音順）

島田 敏男（NHK解説副委員長）

鳥山 忠志（読売新聞東京本社世論調査部長）

平田 崇浩（毎日新聞社論説委員）

堀江 浩（朝日新聞社編集委員）

＜司会＞

松本 正生（埼玉大学社会調査研究センター長）

■懇親会（17：45～）

主催：埼玉大学社会調査研究センター 共催：毎日新聞社

大会参加費 1,000円／懇親会費 1,000円
HPで参加申込み後、大会当日に受付にて現金でお支払い下さい。